

育成する力【R3.3 ひょうご未来の高校教育あり方検討委員会報告書より】

- ◇思いやりや寛容の心を持ち、人格の形成を主体的に求め続ける力
- ◇他者と協働しながら身の周りの社会的な課題に対応できる力
- ◇多様な価値観を受け入れたうえで物事を創造できる力
- ◇困難な状況に接しても、しなやかに対応できる力

- ◇正確に情報を受け取ったうえで自分の考えを論理的に発信できる力
- ◇主権者として社会を構成するために必要な社会人基礎力
- ◇自国や地域文化への正しい知識に基づき、国際社会の中で対応できる力

校訓
 勤勉
 誠実
 自主

教育方針
 1 豊かな人間性と柔軟な発想を身につけた人材の育成
 2 健全な精神とバランス感覚を備えた人材の育成
 3 個性豊かでチャレンジ精神を備えた人材の育成

スクールミッション（存在意義と期待される社会的役割、目指すべき高等学校像）

「自主 誠実 勤勉」の理念のもと、豊かな人間性と柔軟な発想力、健全な精神と多様性を受容する姿勢、新しいことにチャレンジする精神を備え、個性豊かで、心身ともにたくましく、互いを思いやり、命や人権を大切にすることができる人材を育成する。“ 地域社会や世界に貢献する人材の育成”

スクールポリシー（教育課程編成、実施方針）

（１）育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ①自ら考え、判断・決定し、行動・評価する力を育成する。
- ②基礎・基本の知識・技能を着実に習得し、さまざまな課題解決に応用できる力を育成する。
- ③自他を尊重し、対話・協働を通して課題を解決する力を育成する。
- ④地域や他校との交流を通じ、多様な価値観を受け入れる寛容な心を育てる。
- ⑤自己実現に向け、自らの意思と責任で主体的に進路を選択・決定できる能力を育成する。

（２）教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ①地域課題の発見・解決に向けた探究活動を展開する。
- ②身近な自然現象や疑問に対して、科学的な態度で考察する探究活動を展開する。
- ③大学や専門機関と連携し、高度な知識や専門的な技術を活用する学びに取り組む。
- ④生徒の興味・関心や多様な進路に対応した選択科目を設定する。
- ⑤ICT機器を活用し、情報活用能力を高め、データサイエンスの基礎となる学びを実現する。

（３）入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ①学校生活に真摯に取り組み、向上心を持った生徒を募集する。
- ②一人一人の個性を尊重し、互いを認めあうことのできる生徒を募集する。
- ③夢や志の実現に向け、粘り強く取り組む意欲あふれる生徒を募集する。

教育ビジョンを達成するための本校の特色とは

- 1 多様な興味関心、進路へのきめ細やかな対応
- 2 自己肯定感を高める多彩な教育活動
- 3 安全・安心、意欲を導く充実した教育環境